

令和3年7月14日（水）、北海道札幌稲雲高等学校において高校出前講座を実施しました。

看護学科第一講座 水口徹教授が高校生に向けて「医療職をめざす」をテーマに講演を行い、高校生、教職員を含め約90名にご参加いただきました。

参加した高校生からは「医療者には『人を愛する事』『平等に扱う事』『奉仕する事』『見守る事』『分け与える事』をまとめた『尊尚親愛』の心が大切だということが心に残りました。」「医療者の数や医療費から世界における日本の立場が分かるのは面白いと感じました。」などの感想をいただきました。

なお、対面開催にあたっては、体育館を会場とし、座席の間隔や換気等に配慮するなど、COVID-19感染拡大防止策を十分に講じた上で実施しております。



講演の様子